中小製造企業等が導入しやすい生産、原価管理システムの開発

5.パッケージ事業の概要

◆◆◆高度設計能力開発事業◆◆◆ 20年度決算:4,939千円

【目的】 地場中小企業の設計機能の充実を図り、高度発注案件の取り込みを行うことにより、 事業と雇用の拡大を図る。

(設計人材の質の向上)

【事業内容】高度な設計セミナーを実施

- ●自動化システム設計編(メカトロ技術など)
- ●機械CAD操作編(三次元CADなど)
- ◆◆◆設計人材育成事業◆◆◆ 20年度決算:1,296千円

【目的】本地域で不足する設計人材を供給し、中小企業の受注拡大を図る (設計人材の量の確保)

【事業内容】 初級向けの設計セミナー実施

- ●機械CADトレース基礎セミナー(AutoCAD)
- ◆◆◆起業支援事業◆◆◆ 20年度決算:1,606千円

【目的】ノウハウ等の不足などから店舗経営に踏み出せない方に、創業を促すことにより、 空き店舗を解消し、市街地における雇用創出を図る。

【事業内容】まちなか創業塾を実施

- ●創業セミナー(基礎知識や開業体験談等)
- ●チャレンジショップ(2ヶ月間の実践店舗経営)

中小製造企業等が導入しやすい生産、原価管理システムの開発

6. パッケージ事業の効果

直接的な効果(事業利用者の就職・創業)

01年間で119人の雇用を創出(H20年度)

【設計人材育成事業】

・機械CADを学ぶことにより設計図面を読み込めるようになり、より 精度の高いモノづくりが可能となり10名が就職。

【製造現場人材育成事業】

・企業のニーズに応じた安全管理などのセミナーを行うことで、即戦力となる人材となり地場製造業を中心に28名が就職。

【市街地産業人材育成事業】

・事務、会計などの知識及び実務を学ぶことにより11名が就職。

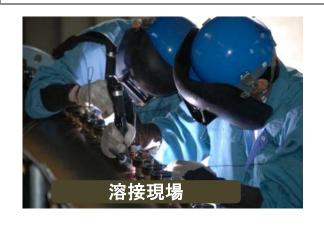
【起業支援事業】

- ・起業家育成セミナーでノウハウを学ぶことで店舗経営がより実現性を帯び、2ヶ月間の実践店舗経営研修を経て3名が小売業などの創業開始。 【就職促進事業】
- ・各種就職説明会を行い企業と求職者の情報交換の場を広げ67名が就職。

波及的な効果

- ○当事業により育成した人材の活用により、
- ・製造業、商業への企業が求める人材の受入により 企業力をアップ。
- ・当事業によって育成された機械製造業における国内 外の先進技術のスピード化に対応できる優秀な人 材が、今後の地方工業都市の活性化及び発展を 担っていく。
- ・設計に関する技術力向上により地元中小企業における 県内外からの製品発注増加を促進。
- → 地域経済の振興、更なる雇用拡大へ

〇当事業終了後も、地域で一体となった創業支援など を実施予定であり、また地域でニーズが高い専門的な 人材育成の実施についても、今後検討。







中小製造企業等が導入しやすい生産、原価管理システムの開発

7. 事業展開上の工夫と課題

地域一体で取組むための工夫

事業構想の段階で、 明確なビジョンを描いておく事



地域全体が、同じ目標の達成に向かって、本気になること



地域のコンセンサスをきちんととる事



アウトカムの達成だけを目標にしては温度差が出る





事業構想の時点と現状では、 雇用と経済の環境が大きく異なる



事業の優先順位変更で対応(行わなかった事業有り)



高い付加価値を生み出す人材の育成には長期の視点が必要



短期的な結果(アウトカム)を出しつつ長期的な視点を持つ